



新しい時代の消費生活、男女共同参画を自らが考える場を意味しています

i…愛情・情報・私 ne…新しさ(=new) 次の時代(=next) s…消費 s…参画

アイネス ホットと通信

大分県消費生活・男女共同参画プラザでは、悪質商法や架空請求等の消費者被害を防ぐため、注意の喚起と相談を呼び掛けるラッピングバスを大分市内の路線で運行しています。バスの車体には「消費者トラブル!ひとりで悩まないで!」というフレーズに、消費生活相談窓口及び全国共通の電話サービス「消費者ホットライン(0570-064-370)」の番号を掲示しました。消費者トラブルで困った時は、早めに電話を!



ラッピングバス、走っています!

平成22年7月から平日の消費生活等相談時間を17:30まで延長しました!

- ◆消費生活等相談 097-534-0999 (9:00~17:30)
- ◆消費生活特別相談 097-534-0999
第3日曜日(休館日)を除く日曜日 (13:00~16:00)
- ◆食品表示110番 097-536-5000 (9:00~16:30)
- ◆男女共同参画についての申出 097-534-8477 (9:00~17:00)
- ◆女性総合相談 097-534-8874 (9:00~16:30)
- ◆女性のための仕事相談 097-534-8614 (9:00~16:30)
- ◆県民相談 097-534-9291 (9:00~16:30)

業務(行政)に関する連絡先

- 消費者行政に関すること(県民生活班)
☎097-534-2038
- 男女共同参画行政に関すること(参画推進班)
☎097-534-2039
- NPO行政に関すること(県民活動支援班)
☎097-534-2052
- その他(会議室利用等)の問い合わせ(代表電話)
☎097-534-4034



アイネス
相談ダイヤル

月~金曜日
(祝・休日を除く)

●●● 平成21年度消費生活相談の概要 ●●●

◆消費生活相談件数の推移

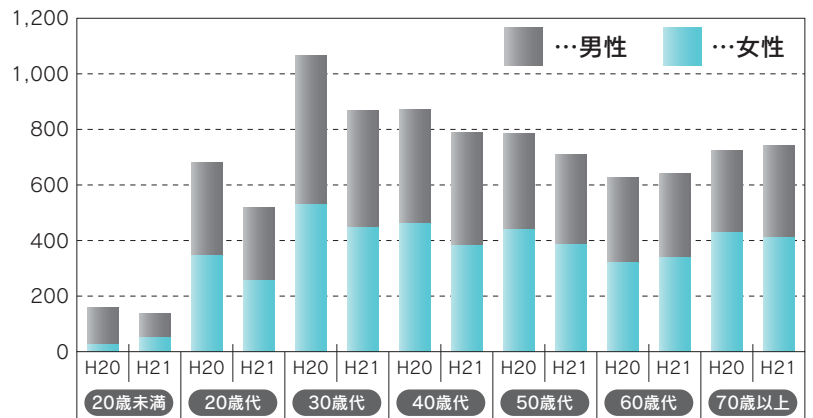
平成21年度に消費生活・男女共同参画プラザ《アイネス》に寄せられた消費生活相談件数は5,050件で、前年度に比べて920件、率では15.4%減少しているものの、依然として高い水準にあります。

相談件数は平成14年度まで緩やかに増加してきましたが、架空請求を含む不当請求の激増に伴い、15年度と16年度は急激に増加しました。その後、不当請求の減少とともに17年度からは減少に転じました。平成21年度の消費生活相談件数5,050件の内訳は、トラブルになっているなどの苦情相談が4,752件（全体の94%）、問い合わせが298件（同6%）となっています。

◆苦情相談の契約当事者の構成

- 性別では、女性が、2,453件で、全体に占める割合は51.6%、男性は2,214件で、同46.6%と前年度同様女性が男性をわずかに上回っています。
- 年代別では、30歳代が18.4%と最も多く、続いて40歳代16.6%、70歳以上15.5%、50歳代15.0%で、以下60歳代、20歳代となっています。前年度に比べ、50歳代までは減少していますが、60歳以上は増加しています。
- 職業別では、給与生活者が最も多く全体の40.6%（前年度43.1%）で、無職25.6%（同21.4%）、家事従事者14.3%（同16.0%）、自営・自由業8.8%（同8.4%）、学生3.7%（同3.9%）、となっています。

契約当事者の年代別・年度別・性別苦情相談件数



◆苦情相談の多い商品やサービス

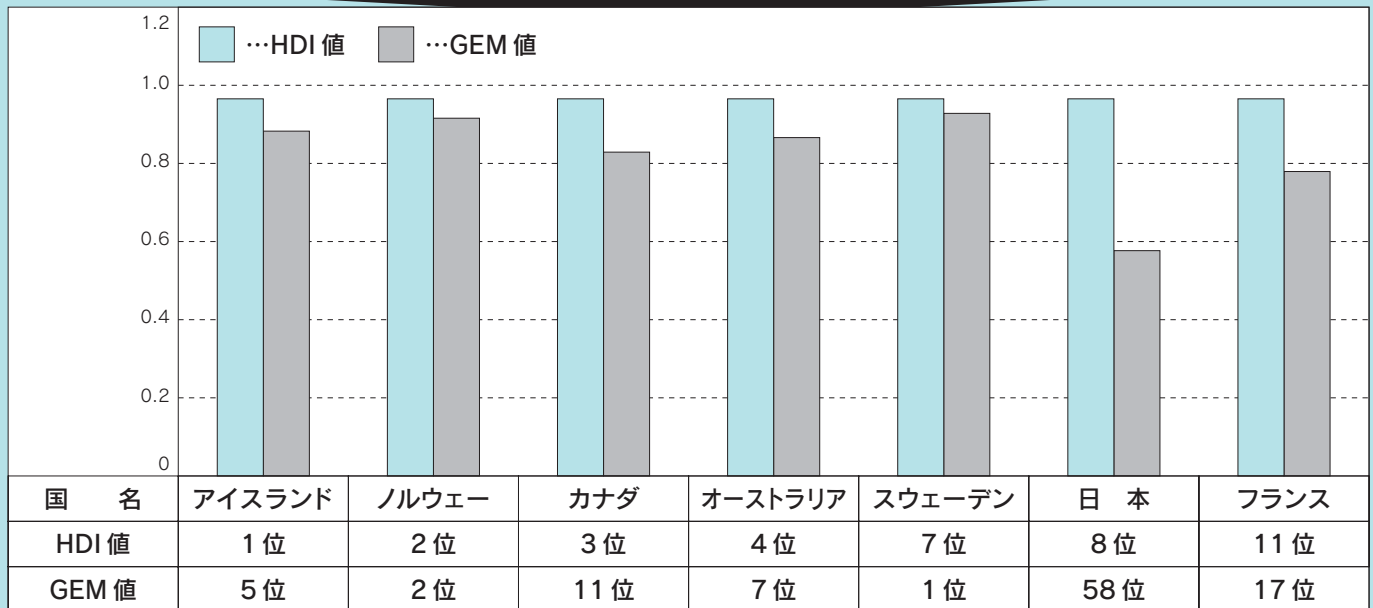
苦情相談の多い商品やサービスを年代別に多い方から10位まであげると次のとおりです。40歳代まではインターネットを通じての情報提供サービス（デジタルコンテンツ）に関する相談、50歳代、60歳代では〈サラ金・ヤミ金〉、70歳以上は〈健康食品〉が最も多くなっています。

〈デジタルコンテンツ〉は、70歳以上を除く全ての年代で上位にあります。年代別に見て特徴的な商品やサービスとしては、70歳以上、20歳代の〈布団類〉、40歳未満の〈四輪自動車〉、30歳代から40歳代の〈学習教材〉、20歳以上の〈借家・アパート〉、40歳以上の〈健康食品〉などです。

年代別にみた苦情相談の多い商品・役務

順位	20歳未満	20歳代	30歳代	40歳代	50歳代	60歳代	70歳以上
1	デジタルコンテンツ 102	デジタルコンテンツ 136	デジタルコンテンツ 209	デジタルコンテンツ 146	サラ金・ヤミ金 101	サラ金・ヤミ金 63	健康食品 53
2	放送サービス 6	サラ金・ヤミ金 62	サラ金・ヤミ金 123	サラ金・ヤミ金 101	デジタルコンテンツ 63	デジタルコンテンツ 45	布団類 44
3	電話音声情報 5	借家・アパート 47	借家・アパート 58	商品一般 38	商品一般 41	生命保険 34	工事・建築 38
4	四輪自動車 3	四輪自動車 29	商品一般 34	借家・アパート 35	借家・アパート 38	商品一般 29	サラ金・ヤミ金 34
5	教室・講座 2	布団類 16	四輪自動車 19	学習教材 22	新聞 18	工事・建築 24	新聞 31
6	携帯電話 2	商品一般 14	学習教材 14	新聞 17	工事・建築 17	新聞 22	電気・磁気治療器具 27
7	エステサービス 11	内職・副業 14	内職・副業 14	工事・建築 16	健康食品 16	借家・アパート 20	商品一般 27
8	アクセサリ 11	新聞 11	新聞 11	集合住宅 14	インターネット通話サービス 14	油脂 17	借家・アパート 19
9	健康食品 9	生命保険 9	生命保険 9	健康食品 14	固定電話サービス 13	健康食品 15	修理・補修 16
10	内職・副業 7	教室・講座 携帯電話サービス 集合住宅 10	教室・講座 携帯電話サービス 集合住宅 10	修理・補修 12	四輪自動車 12	四輪自動車 12	宝くじ 16

政策・方針決定過程への女性の参画をめぐる状況



国連開発計画（UNDP）「Human Development Indices : A statistical update 2008」より

上のグラフは、人間開発に関する指数の国際比較です。

UNDP（国連開発計画）によると、「長寿」「教育」「所得」の水準により人間開発の達成度を示すHDIでは日本は179か国中8位ですが、政治及び経済活動への女性の参画を示すGEMでは108か国中58位と大きく落ち込んでいます。

我が国は、人間開発の達成度では実績を上げていますが、女性の政治経済活動や意思決定に参画する機会が不十分といえます。

（参考）○HDI(人間開発力指数)：

「長寿を全うできる健康的な生活」、「教育」及び「人間らしい生活」という人間開発の3つの側面を測定した指数。具体的には、平均寿命、教育水準、調整済み1人当たり国内総生産を用いて算出。

○GEM(ジェンダー・エンパワーメント指数)：

女性が政治経済活動に参画し、意思決定に参画できているかどうかを図るもの。HDIが人間開発力の達成度に焦点をあてているのに対して、GEMは能力を活用する機会に焦点を当てている。具体的には、国会議員に占める女性割合、管理職に占める女性割合、専門職・技術職に占める女性割合及び男女の所得推定を用いて算出している。

平成22年度男女共同参画週間

「男女共同参画週間」の取組が6月23日から29日まで行われ、大分市の大分駅構内、トキハ前をはじめ、県内各地で街頭啓発キャンペーンが実施されました。

この「男女共同参画週間」は、「男女共同参画社会基本法」の施行日からの一週間、「男女共同参画社会基本法」の目的及び基本理念に対する理解を深めるための期間として設けられたもので、毎年各種の行事が開催されています。

今年のキャッチフレーズは『話そう、働こう、育てよう。いっしょに。』。

これを機に、男女のパートナーシップについて考えてみませんか？



「男女共同参画社会基本法」は以下の5つの基本理念を掲げており、男性も女性も意欲に応じて、あらゆる分野で活躍できる社会を目指しています。

- 男女の人権の尊重
- 社会における制度又は慣行についての配慮
- 政策等の立案及び決定への共同参画
- 家庭生活における活動と他の活動の両立
- 国際的協調

NPO 訪問

第2回

県内で様々な活動をされているNPO団体を訪問し、活動の状況などをお伝えします。

「NPO法人ムラづくりNPO風の原っぱ(原っぱカフェ)」

今回は、「NPO 法人ムラづくりNPO 風の原っぱ」が運営する「原っぱカフェ」におじゃまし、代表の浦田龍次さんにお話を伺いました。

「原っぱカフェ」は、「食」を通じて、地域の高齢者や若者たち、障がいのある人など、様々な人たちが交流し、ほっとできる居場所として、今年の5月8日(土)にオープンしました。カフェは地元の藁と土を使って作られたストローベイルハウスで、提供する食事は、地元の生産者による、安心、安全な食材を使用しています。



▲浦田さん(左から2番目)はじめ、原っぱカフェの皆さん、お忙しい中ありがとうございました。

●いま取り組んでいることについて

毎週木曜日、近所の高齢者の皆さんによる会食、お茶会など交流会や、日常の食事準備が難しい方々への「安心お食事サポート」(割引サービス)、料理上手な方の腕試しや新たな交流の機会としての「いちにちこっくさん(ワンデイシェフ)」という取り組みをしています。もちろん、提供する料理は合鴨農法によるお米をはじめ、安心、安全、美味しい食事にこだわっています。

●今後について

諸事情によりカフェに来れない方々にも、美味しい食事が届けられるよう配食を考えています。交流の場として、カフェでのミニコンサートや料理教室、各種学習会も行っていきたいです。この原っぱカフェを通じて交流の輪を広げ、色々なかたちで、地域の皆さんの「くらしのサポート」ができれば、と思っています。

活動報告 平成22年度市民活動ネットワーク交流会を開催しました!!



県では5月、6月にかけて、おおいたNPO・ボランティアセンターと共催により、県内各地域で「市民活動ネットワーク交流会」を開催しました。その目的は、同じ地域で活動するNPO同士のネットワークを広げ、それぞれの強みは共有し、弱みはフォローしあう関係を築くことです。

交流会の中では「NPO ミニトーク」として、上手にネットワークを組んで活動している団体からの極意も披露されました。参加者の皆さんには良いお土産を持って帰って頂いたのではと思います。ここでいくつかご紹介します。

- 団体情報を開示することが重要。依頼の後の結果報告も忘れずに! 支援者側はそういう点を見ている。
- 分野間の交流が大事、接点は必ず見つかる。
- 想いだけでは事業は進まない。しっかりとした事務処理が大事。実績は紙媒体に残し、「見える化」する。
- 「繋(つな)がる」ということは、相手を認め合うということ。良い点を見つけて、褒めること、伝えることが大切。

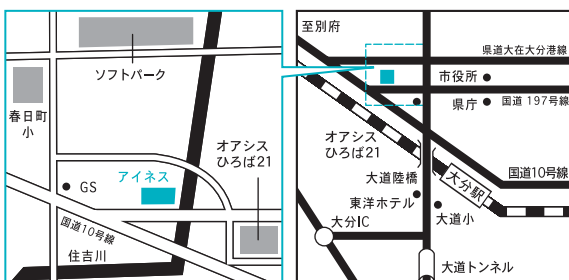
市民活動ネットワーク交流会の実施状況は県ホームページからご覧になれます。 <http://www.pref.oita.jp/site/npo/22kouryu.html>

用語解説 「NPO」とは?

“Nonprofit Organization”の略。“民間非営利組織”と訳します。“政府でなく、利益は構成員で分配せず、団体目的の達成に充て、社会に対し責任ある体制で継続的に活動する人の集まり”と説明できます。利益を得て配当することを目的とする組織である企業に対し、NPOは社会的な使命を達成することを目的にした組織であるといえます。なお、法人格の有無や種類は問いません。

★5月の新規認証団体:「宇佐市障がい者共同受注協議会(宇佐市)」「共に生きる(大分市)」「BELL-EPOC(国東市)」

おおいたNPO情報バンク「おんぼ」(<http://www.onpo.jp/>)で情報発信しませんか? 団体や活動の情報をお待ちしています。



大分県消費生活・男女共同参画プラザ〈アイネス〉

〒870-0037大分市東春日町1-1 (NS大分ビル内)
TEL.097-534-4034 (代表) FAX.097-534-0684
ホームページ <http://www.pref.oita.jp/13040/index.html>
Eメール a13040@pref.oita.lg.jp

アイネス★ホットと通信・2010年7月号(平成22年7月1日 発行)/大分県消費生活・男女共同参画プラザ(アイネス)

* アイネスや「アイネス・ホットと通信」に関するご意見・ご感想をお寄せください。